



「Think locally, Act globally!!」 アジア各国の留学生・歯科医師 / 口腔外科医・研究者の輪がさらに広がりました!!

医学部 教授 管野 貴浩

当講座では日頃よりSDGsを念頭においた講座運営を行っており、特にアジア各国の留学生・歯科医師/口腔外科医・研究者を受け入れて「誰もが先進的な知識を得られる均等な教育機会の提供」「先進医療の技術的な普及」「国際協力によるパートナーシップの育成」に力を入れています。

実際、2019年からの7年間で14名のアジア各国からの留学生が歯科口腔外科学講座の医科学専攻博士課程に入学し、10名以上の歯科医師・研究者らが研修に訪れています。主に連携している国は中国、韓国、台湾、インド、ベトナム、インドネシア、モンゴル、マレーシアです。また、関連学会（公益社団法人 日本口腔外科学会）の「アジア諸国の口腔外科研修生」制度を活用した留学生の受け入れも積極的に行うことで貢献の場を広げています。また、受け入れるのみならず、当講座の歯科医師/口腔外科医も海外へと積極的に研修や留学に旅立っています。今後も、当講座は最先端の歯科学・口腔外科学をアジア全体へ普及すべく、島根大学だからこそできる活動を今後も展開していきます!!

